

1 子どもの健全な成長を守るため、今後のマスク着用生活について問う

コロナ禍において「新しい生活様式」の推奨により、一日の大半をマスクを着けたまま過ごす生活も二年を超えた今、マスクの有効性と弊害について真剣に考えるべきである。

特に学校生活のなかでの子どものマスク着用については、保護者のみならず子どもたちを日々見守ってくれている町民の方々からも様々な不安の声が寄せられている。

昨今ではマスクの義務を撤廃する国もあり、また医師や専門家からマスクの長期着用による問題点が多く取り上げられている。こういったことからデータ分析や根拠に基づく情報と、子どもや保護者をはじめ多くの声を聞いたうえで今後の方針を決めていく必要があると考え、次の項目を問う。

- 1 マスクの有効性と弊害についての認識は。
- 2 マスクの弊害について、子どもや保護者へのヒアリングの実施は。
- 3 本町の園・学校での子どものマスク着用に関する指導内容は。
- 4 どのような条件が揃ったとき、子どもたちはマスク生活や黙食から解放されるのか。